

# 第9期中間期 決算説明会資料

ジグノシステムジャパン株式会社  
2004年11月16日

本説明会および参考資料の内容には、将来に対する見通しが含まれている場合があります。これらの実現については、弊社が継続して事業を展開する上で不可避の潜在的リスクである、経済状況、新サービスの成否、他社との競争状況などの不確実性を含んでおりますので、これら見通しと大きく異なる結果となり得ることをご了承下さい。

本説明会、および参考資料において使用される商標は、関係各社の商標、または登録商標です。

## 1. 第9期中間期決算報告

- 会社概要
- 第9期中間決算概要
  - 連結(B/S、P/L、C/F)、単体(B/S、P/L)財務諸表
- 事業区分別売上高
- 営業概況
  - インフォメーションプロバイダー事業(国内)
  - インフォメーションプロバイダー事業(海外)
  - システムソリューション事業
  - コマース事業
- 情報セキュリティへの取組み
- 業績予想

## 2. エフエム東京との資本業務提携による事業戦略と展開プラン

- 資本業務提携の目的と経緯
- 株式会社エフエム東京の会社概要
- 両社協業による新たな事業展開について

会社名	ジグノシステムジャパン株式会社
設立	1996年12月
資本金	3,314百万円 (2004年10月末現在)
所在地	東京都千代田区六番町3番地
代表者	代表取締役社長 飯田 桂子
事業内容	インフォメーションプロバイダー事業(国内) インフォメーションプロバイダー事業(海外) システムソリューション事業 コマース事業
子会社	GignoSystem Europe Limited(英国) GignoSystem America, Inc.(米国)
社員数	連結 99名 (2004年9月末現在) 単体 89名 (2004年9月末現在)

## 第9期中間期業績業績 < 連結 >

	第8期(04.3期)		第9期 中間計画	第9期(05.3期)		前年 同期比	(百万円) 計画比
	中間期末(単体)	構成比		中間期末	構成比		
売上高	2,598	100%	2,200	2,165	100%	83%	98%
売上総利益	1,049	40%	-	908	42%	87%	-
販売費及び 一般管理費	533	21%	-	557	26%	105%	-
営業利益	551	21%	-	351	16%	64%	-
経常利益	551	21%	360	338	16%	61%	94%
当期(中間)純利益	318	12%	200	195	9%	61%	98%

第8期中間期におきましては連結非適用年度であったため、単体実績となっております。

第8期下期からの課金対象者数の減少による売上の減少と、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の認証や、海外展開、コマース事業等の新規事業へ投資により、減収減益となりました。

## 貸借対照表 < 連結 >

(百万円)

	第8期 (04.3期)末	第9期(05.3期) 中間期末		第8期 (04.3期)末	第9期(05.3期) 中間期末
流動資産計	4,051	4,095	流動負債計	1,031	980
現金・預金	2,685	2,796	買掛金	652	628
売掛金	1,295	1,187	その他	379	352
その他	71	112			
			固定負債計	318	300
			繰延税金負債	318	300
固定資産計	1,431	1,367	負債計	1,350	1,281
有形資産	143	131	資本金	1,126	1,126
無形資産	55	81	資本剰余金	1,054	1,054
投資その他	1,232	1,155	利益剰余金	1,464	1,538
			その他	488	462
			資本計	4,133	4,182
資産合計	5,483	5,463	負債資本計	5,483	5,463

平成16年10月に実施致しました第三者割当増資により、平成16年10月末時点で4,375百万円資本が増加しております。

### キャッシュフロー計算書 < 連結 >

(百万円)

	第8期(04.3期) 中間(単体)	第9期(05.3期) 中間(連結)
営業収入	2,705	2,255
営業支出	2,129	1,843
法人税等の支出	392	170
<b>営業活動によるC / F計</b>	<b>184</b>	<b>241</b>
<b>投資活動によるC / F計</b>	<b>965</b>	<b>32</b>
<b>財務活動によるC / F計</b>	<b>55</b>	<b>100</b>
<b>現金の増加額</b>	<b>837</b>	<b>110</b>
<b>期首残高</b>	<b>2,431</b>	<b>1,885</b>
<b>期末残高</b>	<b>1,593</b>	<b>1,996</b>

第8期中間期におきましては連結非適用年度であったため、単体実績となっております。

第8期中間の投資活動によるC/Fのうち800百万円は3ヶ月を超える定期預金への預け入れとなっております。

平成16年10月に実施致しました第三者割当増資により、平成16年10月26日時点で4,375百万円現金が増加しております。

## 第9期中間期業績 < 単体 >

	第8期(04.3期)		第9期中間計画	第9期(05.3期)		前年同期比	(百万円)
	中間期末	構成比		中間期末	構成比		計画比
売上高	2,598	100%	2,200	2,151	100%	83%	98%
売上総利益	1,049	40%	-	899	42%	86%	-
販売費および 一般管理費	496	19%	-	516	24%	104%	-
営業利益	552	21%	-	383	18%	69%	-
経常利益	552	21%	420	385	18%	70%	92%
当期(中間)純利益	318	12%	240	211	10%	66%	88%

## 貸借対照表 < 単体 >

(百万円)

	第8期 (04.3期)末	第9期(05.3期) 中間期末		第8期 (04.3期)末	第9期(05.3期) 中間期末
流動資産計	3,955	3,924	流動負債計	1,030	937
現金・預金	2,589	2,678	買掛金	652	586
売掛金	1,295	1,174	その他	378	351
その他	71	72	固定負債計	318	300
			繰延税金負債	318	300
固定資産計	1,562	1,546	負債計	1,349	1,238
有形資産	143	128	資本金	1,126	1,126
無形資産	55	81	資本剰余金	1,054	1,054
投資その他	1,364	1,336	利益剰余金	1,498	1,588
			その他	489	463
			資本計	4,169	4,232
資産合計	5,518	5,470	負債資本計	5,518	5,470

平成16年10月に実施致しました第三者割当増資により、平成16年10月末時点で4,375百万円資本が増加しております。

## 第9期中間期事業区分別売上高 < 単体・連結 >

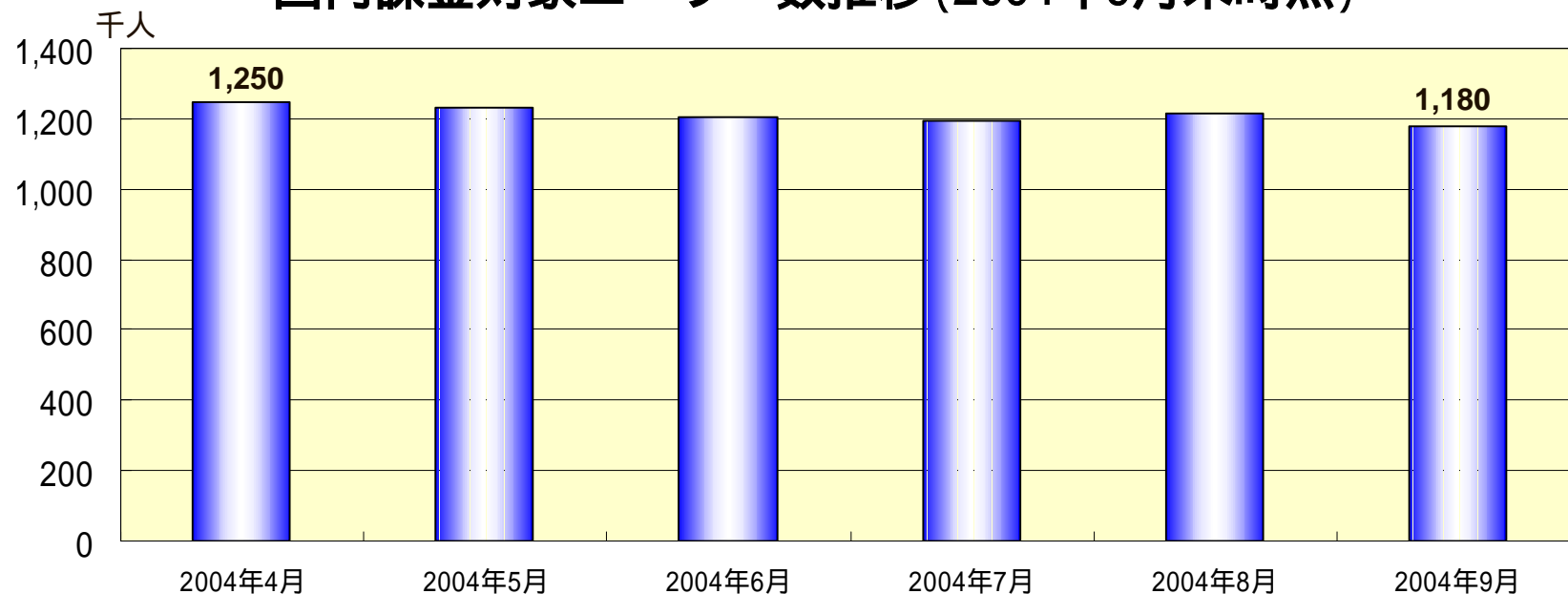
(百万円)		第8期(04.3期) 中間期末・単体	構成比	第9期(05.3期) 中間期末・連結	構成比	前期比
インフォメーションプロ バイダー(IP)事業	国内	2,489	96%	2,030	94%	81.5%
	海外	20	1%	18	1%	89.3%
システムソリューション事業		89	3%	91	4%	102.2%
コマース事業		-	-	26	1%	-
売上計		2,599	100%	2,165	100%	83.3%

第8期中間期におきましては連結非適用年度であったため、単体実績となっております。

- 国内IP事業の課金対象者数の減少による減収の影響
- コマース事業は順調な立ち上がり

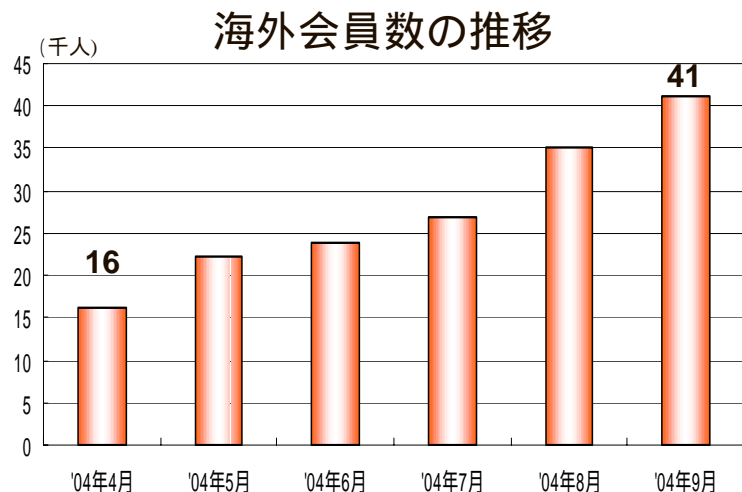
- 課金対象ユーザー数全体は2004年4月から9月にかけて約7万人減少し、2004年9月末時点で約118万人の課金対象者数
- 第三代携帯電話ユーザーは順調に増加  
(FOMAユーザーは95千人から158千人に増加)

### 国内課金対象ユーザー数推移(2004年9月末時点)



ダウンロード課金ユーザー数は含まず

- 配信国にイタリア、ギリシャ、カナダを加え、日本を含め11カ国9言語の配信体制を確立。



2004年9月末現在

2004年9月末現在

サイト数: 23  
 対応キャリア数: 11  
 会員数: 約4.1万人

---

2004年1月～6月現地法人売上  
 +  
 2004年4月～9月GSJ売上

18百万円

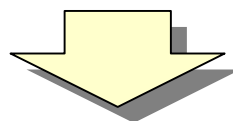


- 携帯のキャンペーンサイト、システム開発の受託
- 第3四半期より、画像自動変換システムのASPサービスを開始

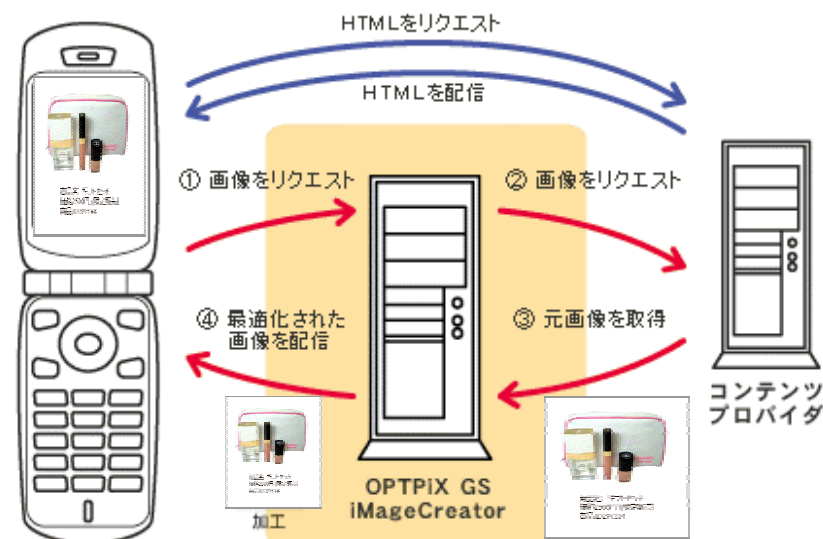


## OPTPIXGS iImageCreator (オプトピックスジーエスイメージクリエーター)

携帯電話端末毎に画面サイズ、解像度が異なり、これまで手作業で調整が必要であった手間を画像自動変換システムASPで一気に解決！



今後急速な成長が見込まれているモバイルコマース市場において、サイト運営者をターゲットに大幅な需要が見込まれる！



画像圧縮エンジンや、減色エンジンで定評のあるウェブテクノロジー社と高画質サイト企画・開発・運営の当社との融合による画像自動変換システムのASPサービスを第3四半期に開始！

# 4. 営業概況 コマース事業

- 7月より自社運営によるモバイルコマースサイトを立ち上げ、9月末時点で26百万円の売上を計上

第9期中間期末時点



「遊べる本屋」をキーワードに、書籍、雑貨類を複合的に陳列して販売する ヴィレッジヴァンガードのモバイル店舗



まるで専門店へ足を運んだような豊富な品揃え  
アーティスト本人のコメントも掲載



ペットグッズ総合ショッピングサイト  
ペットフードから洋服まで、幅広いラインアップ



ワンランク上のライフスタイルをサポートする女性向けショッピングサイト。  
希少商品も取り揃える多彩なラインナップ

11月末時点



プロレス・格闘技グッズ  
専門ショッピングサイト  
メジャー団体からイン  
ディーズ団体まで幅広  
いラインナップ



人気のある様々なジャンルのおもちゃを取り  
揃えたおもちゃ総合携  
帯ショッピングサイト



「ポスター専門店  
貼りばた。」

- 携帯電話向け有料情報サービス事業者として初めて「情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) 適合性評価制度」「BS7799: PART2:2002」の認証を同時取得致しました。
- 今後も情報セキュリティ体制の厳格な運用による徹底した社員教育への取組みを通じて、社会からさらに厚い信頼を得る事業展開をしてまいります。



IJ 00956  
ISMS Certification Criteria(Ver.2.0)



IS 84139  
BS7799:PART2:200

## 第9期(2005年3月期)業績予想(連結) (百万円)

連結	通期	
売上高	5,600	100.0%
経常利益	1,240	22.1%
当期純利益	710	12.7%

## 第9期(2005年3月期)業績予想(単体) (百万円)

単体	通期	
売上高	5,200	100.0%
経常利益	1,140	21.9%
当期純利益	650	12.5%

# エフエム東京との資本業務提携 について

- 2004年10月26日に第三者割当増資を実施
- 2004年11月11日エフエム東京による公開買付を実施  
(当社の54.06%の株式を取得)

## 資本業務提携の目的

- 携帯電話向けビジネスに関する技術とノウハウを持つ当社とメディアを保有・運営するエフエム東京が業務提携することにより、放送と通信融合による新たなビジネス展開に取り組む。
- 3セグメント・デジタルラジオの共同推進による新たなメディアとしてのラジオを活用することで、革新的なビジネス展開を図る。

## 資本業務提携の経緯

日時	内容	所有株式比率等
2004年10月26日	第三者割当増資の実施 発行価額: 一株175,000円 発行株数: 25,000株の発行 引受先 : エフエム東京	当社の27.03%の主要株主へ
2004年10月13日 2004年11月4日	エフエム東京による公開買付の実施 買付価格: 一株280,000円 買付株数: 25,000株	期間中、計42,400株の応募
<b>2004年11月11日</b>	<b>エフエム東京は当社の発行済み株式(92,474株)のうち、50,000株を取得</b>	<b>当社の54.06%をエフエム東京が保有</b>

■ FM放送をベースに、イベント、映画、音楽著作権管理など幅広く展開

## 会社概要

事業構成 (平成16年3月期連結売上高: 31,337百万円)

企業名 株式会社エフエム東京

所在地 東京都千代田区麹町1-7

創立 1970年3月17日

資本金 13億3,500万円

上場市場 未公開 (継続開示会社)

代表者名 後藤 亘

従業員数 358名 (連結 平成16年3月末時点)  
146名 (単体 平成16年3月末時点)

ステーション名 TOKYO FM

コールサイン JOAU-FM

周波数 80.0MHz

## 1. 放送事業 (63.4%)



- FM電波による高音質の音声番組の放送
- 番組の企画・制作
- 衛星放送、データ放送、IT関連事業

## 2. 企画・制作事業 (32.5%)



Eagles Tour 2004

- 音楽コンサート、スポーツイベント等の企画・実施
- 映画の出資、製作
- 音楽著作権管理

## 3. その他事業 (4.1%)

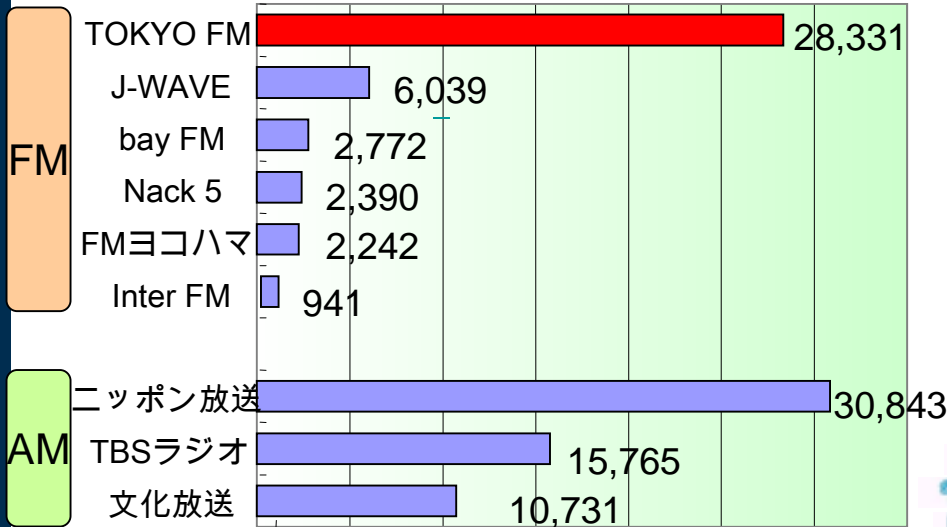


- 商品販売 (ラジオショッピング)
- 書籍出版

- 聴取可能エリアは1都10県に及ぶ
- 首都圏民放FMマーケットのシェア66.3%を持つ
- 全国38FM局を結ぶネットワーク、「ジャパンFMネットワーク」のキー局

## FM・AMラジオ局の売上規模

(平成16年3月期時点) (単位:百万円)



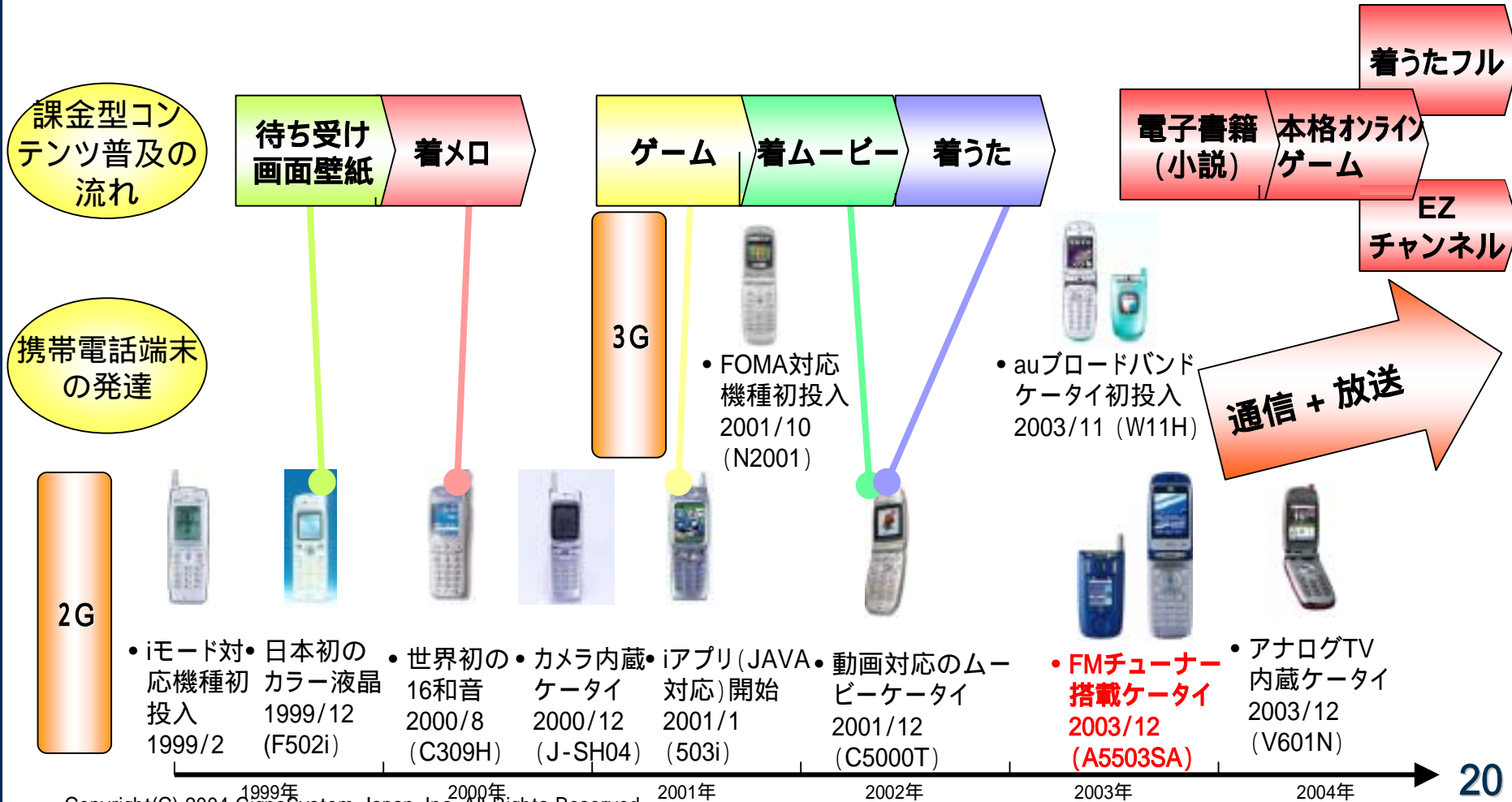
(出所:民放連資料を基にエフエム東京作成)  
(エフエム東京の売上高は単体の数値)

## ジャパン FMネットワーク

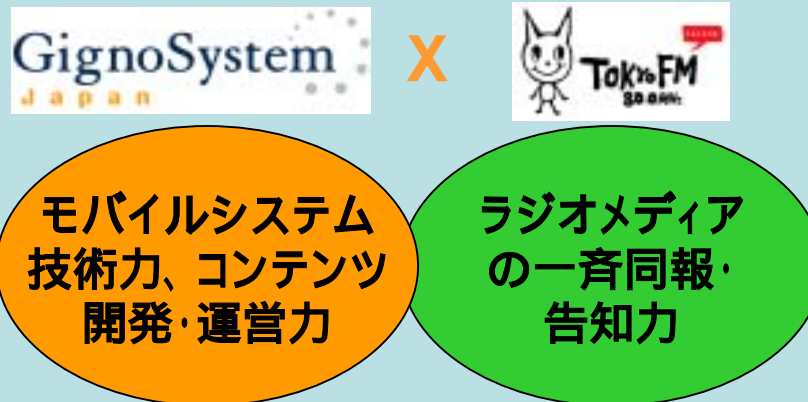


# FM付き(放送受信機能付)携帯電話の登場

- 3G端末向けの高度なモバイルサービスが普及・発達し、サービスはますます多様化・複雑化
- FM付き携帯電話の普及によって、放送と通信を組み合わせた新たなサービスが可能となる。



- モバイルサービス市場が多様化・複雑化する中、通信と放送連動にビジネスチャンスがあり、通信と放送の融合による新たな事業を展開する。
- 両社のポテンシャルを活かし、FM番組のモバイル化や番組連動のショッピングサイトなど、協業による新たなサービス展開を具体的に早急に進める。



## 2社リソースを活用したクロスメディア展開

FMケータイ、デジタル放送とますます広がる放送・モバイルの連動の可能性が、当社優位の市場環境となる。

FMメディアと連携し、既存事業の拡大及び新技術対応による新規事業参入を図る。

## ■ エフエム東京との協業により、当社既存事業 (IP事業、コマース事業、システムソリューション事業) の強化・拡大を図る

既存セグメント

TOKYO FMとの協業内容

サイトイメージ

IP事業 (国内)  
(モバイルコンテンツ)

- FM番組連動サービス立ち上げ
- FMプロモーションでサイトへ誘導
- インタラクティブなサービス提供

コマース事業

- FMを活用したモバイル、PC上でのショッピングサイト展開
- 音楽CD、イベントチケット等の物販展開

システムソリューション

- エフエム東京モバイルシステムの開発



FM番組連動サイト



FMケータイ



FM連動  
モバイルショッピング

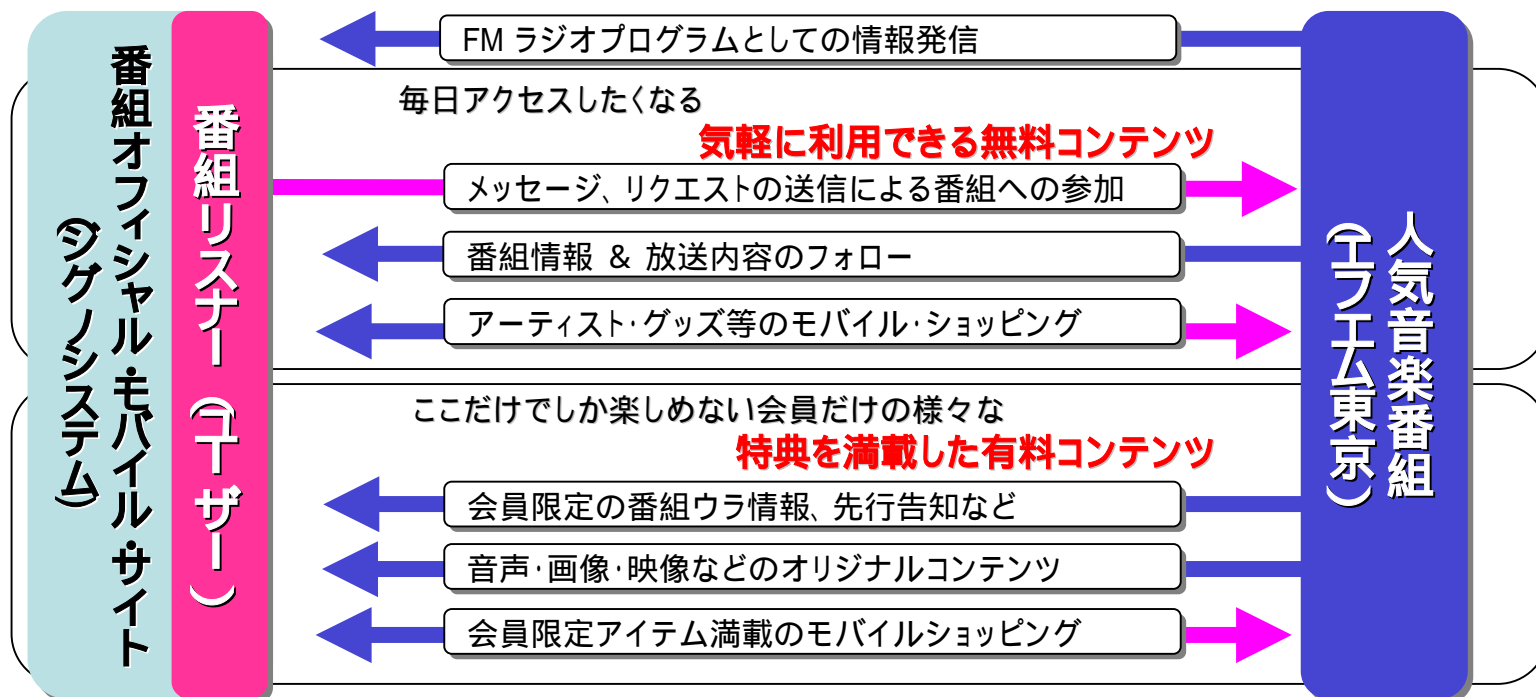
## ■ エフエム東京 から全国38局ネットで放送している人気音楽番組等と連動したモバイルサービスの提供

### プログラムと完全連動したサービス内容

エフエム東京を中心に、JFN(JAPAN FM NETWORK)系列**全国38局**にて放送中の人気プログラムとの**完全連動**により、常に新鮮な、話題性のあるコンテンツ提供を行う

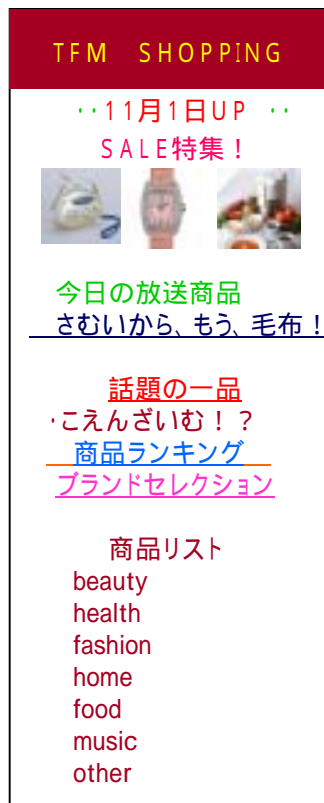
### 会員限定のスペシャルコンテンツの拡充

会員制の有料コンテンツをつくり、**各アーティストが提供する「ここだけでしか見られないコンテンツ」「プレミア・グッズ」**他、会員限定のプレゼント企画も展開



- これまでのラジオショッピングでは、電話やPCがその場にないと購入ができず、機会損失が生じていたが、FM番組連動のモバイルショッピングサイトを運営することにより、購買の確率を飛躍的に高められる。
- FMでの告知により、FMと連動した様々なショッピングサイトを展開。

## サイトイメージ



## サイト内容イメージ

### モバイル限定商品

ユーザーのリクエスト、アンケート等のデータを参考にモバイル限定商品をご用意。

### 番組連動メニュー

TFM番組のラジオショッピング番組と連動した商品を毎日掲載

### 特集オススメ商品

毎週季節、イベント等に沿ったオススメ特集を企画。

### 商品リスト(全商品掲載)

現在販売中の商品をカテゴリー化し、わかりやすく紹介。検索機能も充実。

### 商品ランキング

人気商品をランキングにしてわかりやすく掲載。

### 話題の一品(コラム)

巷で話題のグッズの体験レポートも交えてご紹介。わかりやすく、親しみやすい文章でユーザーのリピート率を高める。

### ブランドセレクション

誰もが知っている有名ブランドグッズをご紹介。

- FM番組連動の音楽ポータルサイトの運営
- FMCMとの連動による新たな広告モデルの構築
- デジタルラジオの共同推進による新たなビジネス展開

## 新規セグメント

## TOKYO FMとの協業内容

## サイトイメージ

音楽ポータル

- FMケータイのNow On Air情報と紐付いた着うたサービスの本格展開
- インディーズアーティストサイトの共同運営

広告ビジネス

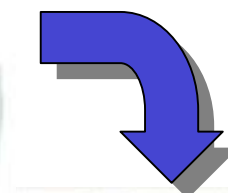
- ラジオCMと連動したモバイルバナー / テキスト等の新たな広告システム開発、広告ビジネスの展開

デジタルラジオ、  
テレマティクス

- デジタルラジオ、テレマティクス向けサービスの開発、共同推進



FMケータイ



- 番組内で流れている音楽の情報、アーティスト情報、イベント情報の入手から着うたダウンロード、イベントチケット予約まで網羅したFM番組連動の音楽ポータルサイト

## サイトイメージ

The screenshot shows the homepage of the TFM Music Portal. At the top, there is a yellow banner with the text 'TFM 音楽ポータル' and 'NOW ON AIR'. Below this is a black banner with 'TOSHIBA THE RHYTHMS'. The main content area features a '注目' (Attention) section with a '最新音楽ニュース' (Latest Music News) link and a sub-headline '話題のあのバンドがラジオ番組に登場!' (The topic of that band appears on the radio program!). Below this are links for '今週の新着' (New arrivals of the week), 'TFM着信メロディ' (TFM ringtone), 'TFM着うた' (TFM ringtones), '動画' (Videos), and 'アプリ' (Apps). At the bottom, there is a section for 'イベント情報' (Event information) with links for 'イベント情報' (Event information), 'チケット先行予約' (Ticket advance booking), and 'ライブレポート' (Live report).

## サイト内容イメージ

### NOW ON AIR

現在オンエア中の番組・曲の確認。過去のオンエア曲も検索可。

### 番組情報

TFMの音楽番組情報ページ。過去の放送内容から番組の舞台裏の話まで紹介。

### 音楽ニュース

国内海外問わず旬なアーティスト情報を紹介。

### リッチコンテンツ

TFMならではのリッチコンテンツ(着うた・動画・アプリ)を多数リリース。

### イベント情報・チケット先行予約

全国各地で行なわれるイベント情報の配信、チケットの番組先行予約情報などのお知らせ。

### 番組・曲検索

アーティスト・曲名・番組名・時間帯・キーワードからラジオで流れていた曲・番組等を検索が可能。

### 情報コンテンツ

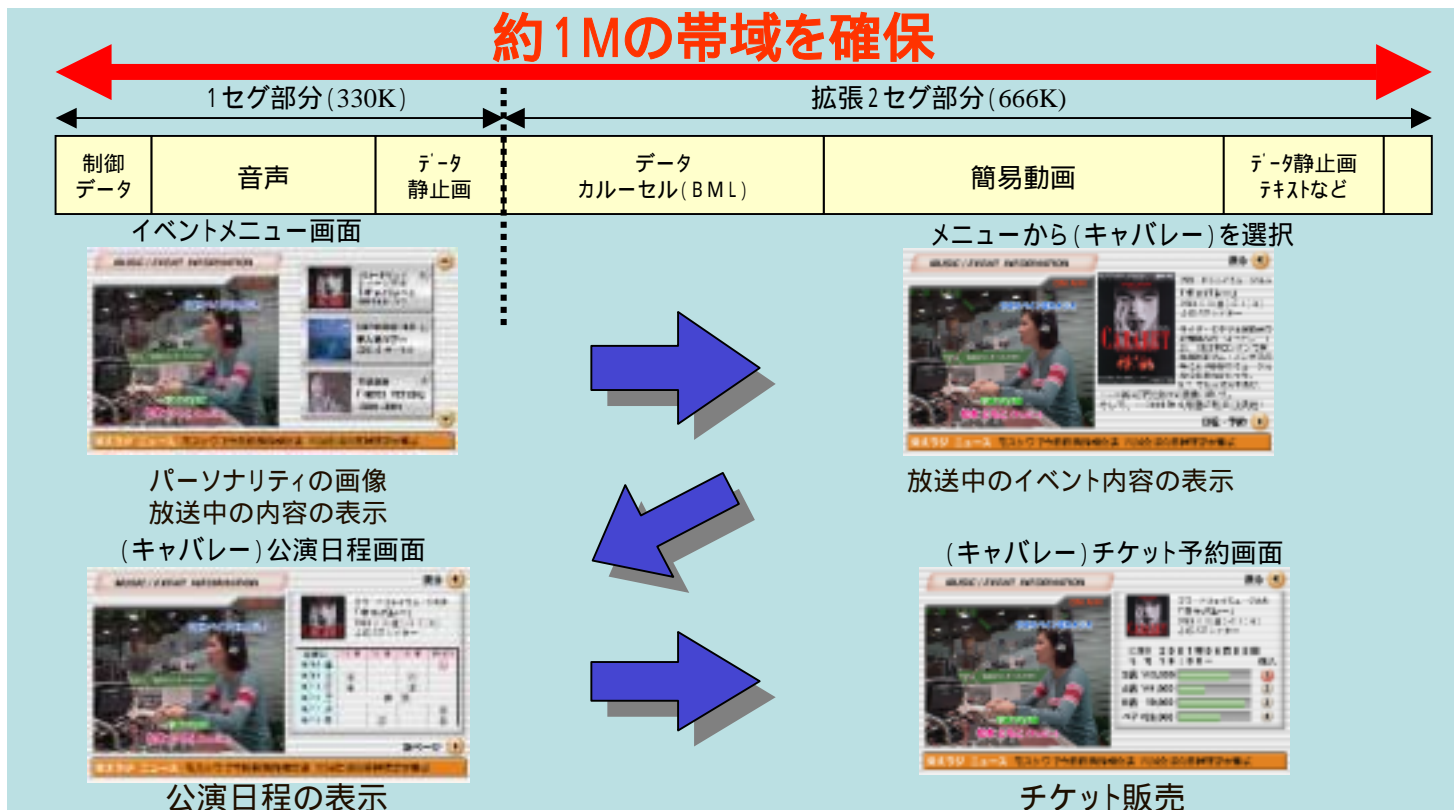
さまざまなシチュエーションにぴったりな音源をTOKYO FMパーソナリティーが独占と偏見でチョイスした情報の配信

### ライブレポート

国内外様々なアーティストLIVEの熱気をそのままお届けするコーナー。

- デジタル放送は音声、豊富な画像、データを同時に放送することが可能な次世代型メディアであり、デジタル放送がモバイル通信と融合することで、更にユニークで利便性の高いサービス提供を実現
- 配信する情報や画像のコンテンツビジネスや、チケット・販売システム、広告配信のシステムの開発に携わることで、モバイル端末への情報配信のノウハウを活かして新たな事業機会を獲得

## 3セグメント・デジタルラジオの活用例



## インターネット(通信)と放送



### 共通点

パーソナル性

モバイル性

(携帯電話・PC・カーナビ)

### 相互補完

プル型通信(インターネット)

×

プッシュ型一斉配信(放送)

ユビキタス社会に向け、放送・通信の融合した  
新メディアの推進と早期実現を目指します。

**第9期中間期  
決算説明会資料**